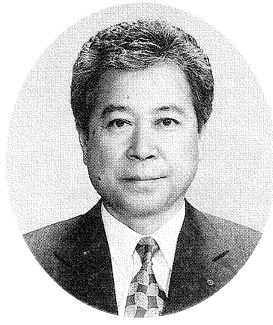


夢を共有し育む勇気を

社会福祉法人育成会 理事長 熊谷 繁治



皆様方には爽やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成十五年は私たちにとって格別の年であります。新しい障害者福祉制度（支援費制度）は障害を持つ人たちのサイドに立った初めての制度であり、明確に一人市民として地域社会に生活することを指向しています。



いわき光成園 高瀬 美幸

◆利用者の皆さんへ

ようやく皆さんが自分の意志で行動する時代が始まります。ここでは難しい言葉でしか書けません、家族や支援員（職員）または皆さんが親しく相談に乗れる人たちと、この制度（しくみ）について色々と話し合ってください。

皆さんがどんなふうにも毎日を過ごせたらよいか、仕事、食事、娯楽、友人関係など生活の全てを見直してみてください。自分らしく生きるにはどういふことか、どんなふうにも生活できたら素晴らしいのか、これから自分の生き方を考えてみましょう。そう、夢を描いてみましょう。これが、皆さんが周囲の人たちと話し合い相談に乗ってもらいながら、これから進めて行く一番大事なことです。さつ

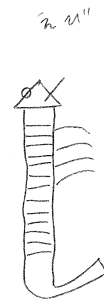
そく取り掛かりましょう。

◆保護者の皆さんへ

これから皆さんの多くは、新しい成年後見制度の下で後見人の立場になります。本人にとつての望ましい生き方を実現するため、制度上の諸々の支援（サービス）内容を本人と共に考え、選択出来るように応援する役割です。保護者という従来の立場から、本人の夢を可能にするための後見人という立場に脱皮してください。

新しい制度の理念は、本人たちの地域における自立です。しかし地域社会で生活することは同時に多くのリスクを背負うことにもなります。地域社会にはこの人たちを受け入れる資源が十分に整ってはいないという指摘もあります。そのとうりであろうと思います。こうした矛盾を背負いながらも、私たちは本人にふさわしい自己実現のために、一歩足を進めなくてはと考

えます。勇気を持って前進しようと呼びかけます。



いわき光成園 高瀬 美幸

◆職員の皆さんへ

今年新しい施設が誕生します。当法人全体では約百九十名の方たちと施設利用契約を結ぶことになるでしょう。それに応える職員は総数約七〇名です。

法人の理念は障害を持つ人たちの「生涯にわたる支援」です。職員の規範は「最良のパートナーとして、常に傍らにあつて自己実現を支援する」ことです。障害を持つ本人たちを主役とし、その個性を活かした豊かな生活の実現をはかるために、職員はそれを使命として受け止める決意を固めるべきであろうと思います。

自分や家族の実りある生活を仕事に託して行く、障害者福祉に身を投じた理念と自身の生活の両立を仕事の身で果たす。豊かな人生というものはそうした努力の中からこそ築かれるものだろうと考えます。

新しい制度のもと、本人たちの夢を共有し育んで行く勇気を持つて欲しい。新制度の理念も（社福）育成会の理念も本人たちの自己実現も、全てには福祉に携わる職員の意識にかかっていることを忘れてはならないでしょう。

（社福）育成会は新制度のもと、本人皆さんの夢とともに成長し続けたいと願っております。



いわき光成園 高瀬 美幸

新春の一言

社会福祉法人育成会 保護者会連合会

会長 小佐野 延勝

北朝鮮が拉致事件を認め、

拉致被害者五人が帰国し、

日朝関係が正常化するかと

思ったのも束の間、五人を

帰す、帰さないの綱引き、

かけひきが続き、二ヶ月余

りすぎた。

何とも不可解な話である。

元々は五人を拉致しておき

ながら、帰国した五人を朝

鮮に返せとはなんと訳のわ

からない話だろう。この不

可解この上ない話が暗礁に

乗り上げたままの日朝関係

には困る。又、核兵器の開

発、テロ問題等、国際的不

安をかかえながらの二〇〇

三年の幕があけた。親族・

家族の思いはいかばかりか

と気の毒でならない。一日

も早い解決で親子が再会で

きる事を切に願わずにはい

られない。

そんな昨年の中で、私達

いわき学園保護者会の数年

の願望であった、地域生活

グループホームを十一月五

日より玉川町西十九の四に

関係者のご協力ご支援を受

けながらオープンする事が

でき、利用者四人が世話人

さんの手厚い支援を受け乍

ら昨年二ヶ月生活できた事

は大きな進歩だと思う。

昨年は、グループホーム

への参加希望者が男性が多

かった関係で、男子四人の

利用者でオープンする事が

できた。今年は、是非とも

希望する女子利用者の要望

に答えるべく玉川町東に

オープンさせたいと考えて

いる。

幸いな事に世話人をやっ

てみたい、自宅の二階六畳

四間を提供して社会に貢献

してみたいという相談が私

の手元にありますから、い

わき市の予算、国の制度枠

に入ればすぐにオープン

できると思う。

私は単に保護者会でなく、

保護者会連合会の事業とし

て、役員の皆様方のご協力、

社会福祉法人育成会のバッ

クアッパを頂き乍ら、事業

の展開ができたならとも考え

る。

知的障害を持つ私達の子

供が地域社会の中で、地域

で支援され乍ら、のびのび

と楽しく生活できる環境作

りに精一杯頑張ってみたい。

又、本年は、希望の園が

四月一日のオープンに向け

て準備が進められている。

オープンを待ち望んでいた

方々の夢が百パーセント実

る事を願いたい。

新年を迎えるに当り、一

人でも多くの人の幸を願

今年も健康で明るいより良

い年である事を祈る。

育成会 新年会



平成十五年の幕開けとなる、育成会三施設合同新年会が、一月六日(月)、ニューウおしんに開催されました。

未来

人口62億人を突破した記事を読み、私自身幼少の頃は45億人と言われていたことを考えると、約20年で17億人増加したことになる。人口増加、環境の汚染や破壊。地球はあとどれぐらい在り続けられるのだろうか。

世界では、テロ事件が、日本では、北朝鮮の拉致問題やデフレ経済といった深刻な問題が人々を混乱させている。

地球は、人類が生物の中心となって環境を操ってきた。その結果環境のバランスが崩れて来ているように思える。

「小さなことから、こつこつ」と言うが、しっかりとした目的を持って事に当たらないと「未来」に希望は持てない。一歩一歩、足を踏みしめて。



上野動物園

楽しかった 研修旅行



東京ディズニーシー



浅草寺にておみくじ



平成14年
11月21～22日



浅 草

いわき学園
タイムス

〒972-8312
福島県いわき市常磐下船尾町東51
TEL (0246) 43-4445
FAX (0246) 44-4802
gakuen@ikuseikai.com



クリスマス会



平成14年12月20日、いわき学園、希望クラブ合同でクリスマス会が行われました。今年も希望クラブ「ドリーム」の演奏、それから保護者余興・職員による余



障害者の日記念行事 クルージング

平成14年12月10日



興とクリスマス会は、大変盛り上がりました。



新年の抱負 (利用者の声から)

◇紙 業 班 T・O
今年、新しい仕事を覚えていろいろな仕事を一生懸命、がんばりたいと思います。

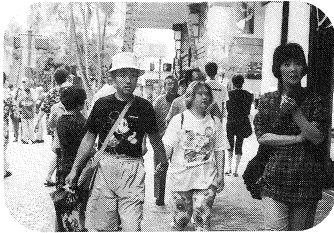
◇エステー班 E・S
明けましておめでとございます。今年もエステー作業をがんばります。

◇椎 茸 班 K・O
仕事がんばる
がんばります K・O
仕事がんばるゾ！ H・T
やるよ！！ K・H

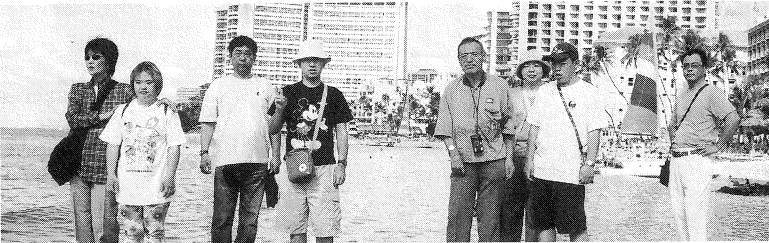
◇パツケージ班 K・Y
お仕事を上手に出来るように、みんなで仲良くがんばっていきたいと思います。

◇煎 餅 班 S・Y
みんなと仲良く、協力し合って、せんべい焼きをがんばりたいと思います。

◇創作生産班 Y・K
今年、料理クラブに入っておいしい料理をいっぱい作れるようにしたいです。



いわき育成園創立15周年を記念して、利用者、保護者、支援者の総勢88名の参加で、12/1~12/5に3泊5日のハワイ旅行が実施された。ホノルル市内観光、オアフ島観光を行い、最終日の夜は、ディナークルーズを楽しんだ。滞在中は、天候にも恵まれ、記念として思い出に残った旅行であった。



育成園
がより

いわき育成園

〒974-8204
福島県いわき市高倉町鶴巻35
TEL (0246) 62-2241
FAX (0246) 62-2199
ikuseien@ikuseikai.com

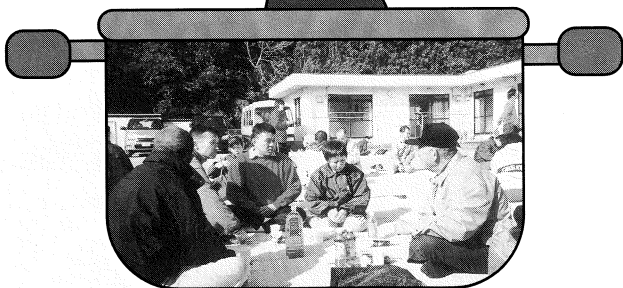


高倉祭

10月26日 園庭にて



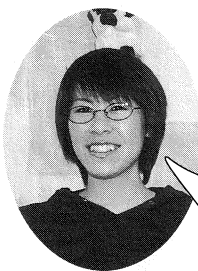
四季会



11月17日 園庭にて



12月23日 談話室及び食堂

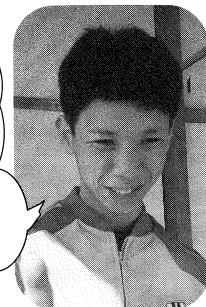


田村 可奈子

昨年9月に育成園に came ました。福祉の仕事は初めてですが毎日色んなことを勉強させてもらいながら楽しく過ごしています。これからもよろしくお祈りします！

新任職員紹介

ウツス！吉田勝広っす。12月から育成園を利用しています。自分は体育会系っす。23歳、かに座、A型。よろしくお祈りします。ちなみに体育会系は将来の希望ス。



NEW FACE

退所
齊藤日出樹さん
平成14年9月30日付



H I K A R I 通 信



いわき光成園
〒972-8312
福島県いわき市常磐下船尾町東作53
TEL (0246) 43 - 0012
FAX (0246) 43 - 0013
kouseien@ikuseikai.com

十二月二十日、HOWE VERの曲と共にキャンデルサービスが始まり、みんなが待ちに待ったクリスマス会が行われた。天井さんのピアノに合わせたのハンドベル演奏は美しい音色を奏で、会場の雰囲気を一気にクリスマスへと変えてくれました。各班の余興ではハワイアシダンスを職員も一緒になつて楽しみました。保護者も職員も利用者もみんなが一つになつて余興を楽しんだ後、光成園に3人のサンタクロースが登場し、ひと足早いクリスマスプレゼントを届けてくれました。たくさん食べ、たくさん騒ぎ、たくさんプレゼントをもらったみんなの顔は満面の笑みでした。

社会訓練

去る十一月二十九日(金)、

待ちに待った社会訓練。場所

所は、「いいとも会議」で

決定した東京デイズニ

シーでした。事前にグル

プごとに見たいアトラク

ションを決め準備万端!!

デイズニランドとはま

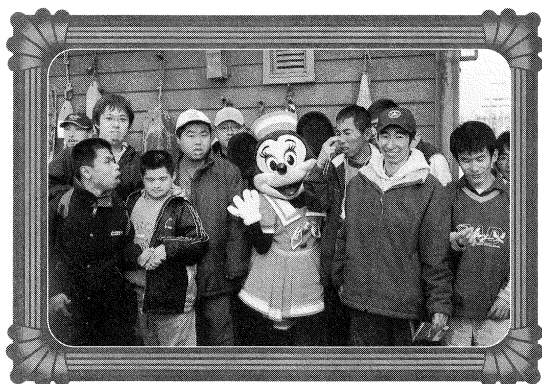
た違った雰囲気なのか、ア

トラクションを満喫したり、

両手いっぱいのおみやげを

買ったりと日常を忘れて夢

の世界を味わうことができました。



No. 2

えぽつく日誌

利用者と一緒に過ごす。正直いって緊張の連続です。でも、緊張があるからこそ、その分喜びもいっぱいあります。

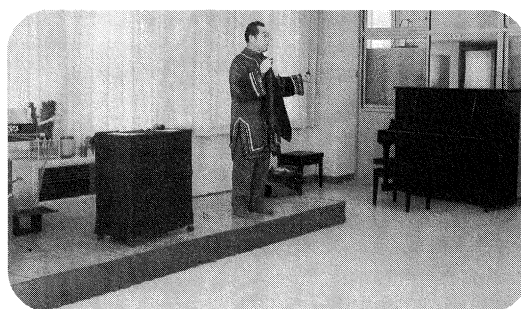
利用者が寝た後などは、静まりかえり、寂しいような、ホッとしたような気持ちになりますが、利用者の寝顔を覗いているうちに、その日一日の疲れがとれるような気持ちにさえなります。

買い物、調理、入浴などあげればきりがありませんが、園ではみられない利用者の新たな一面がみられ、私自身もよい経験をさせてもらっています。

いつもありきたりの料理ですいません。



芋煮会 (三崎公園) 11月12日

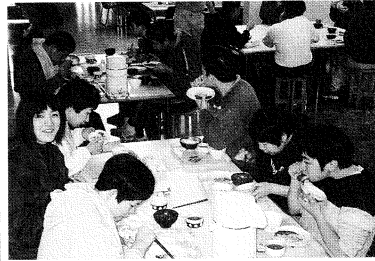


マジックショー 11月28日

利用者活動記録

3回シリーズの2 〈いわき育成園の巻〉

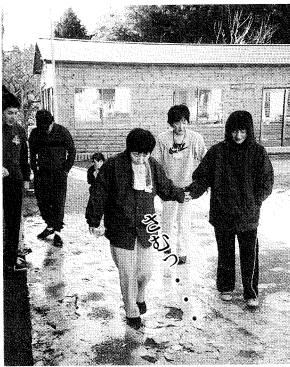
▶ 6:30 気起床
まだ眠いよ～
このホカホカ布団
からでたくない!



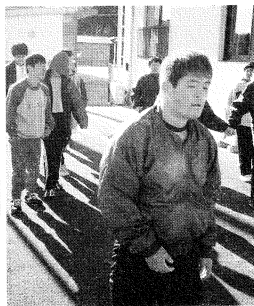
▲ 7:30 朝食
さあーて顔も洗ったし
今朝のメニューは何かな…
腹が減っては戦は出来ぬ!!



▲ 9:00 朝礼 & ラジオ体操
イッチ、ニツ、サンツ、シツ!
気合を入れてビシツっと!
1日の始まりだ!!



◀ 9:30～訓練開始
(機能班)
体力維持の為の歩行訓練。
マット運動等の機能訓練
も行っていきます。

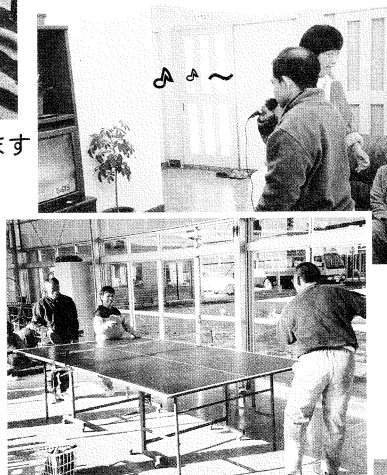
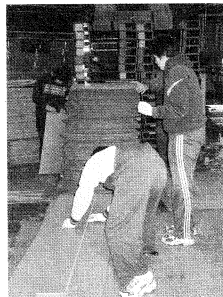


チニ作るう?



こちらは作業班 陶芸や牛乳パック
再生紙作業を行っています

▼園外作業
いわきパッケージへ出向
ダンボールのバリ取り・組立作業を行っています



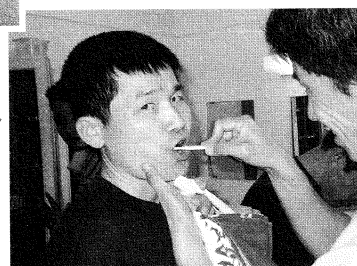
よっこらせ

訓練の他に、月に2回クラブ活動の
時間があります。
文化・体育・カラオケ・園芸・自由と
5つのクラブから選択します。
(写真は、カラオケ、園芸、体育クラブの様子です)



癒しの時間

ここで
ちょっと
ひとやすみ



しっ
磨き
確認
おね
が
い
し
ま
す
よ
う

▲ 17:30 夕食
今日も1日働いたな～
もうお腹ペコペコだよ!!



◀ 18:30 入浴
あーサッパリした…
やっぱりオフロが一番!!



ブレイク

▼ 22:00 消灯
おやすみなさい、また明日…



完

健康食品として見直されている納豆。その納豆を使った簡単で美味しい納豆料理をご紹介します。

『納豆春巻き』

●材 料 (4人分) ●

- ・納豆..... 100g
- ・しょうゆ..... 少量
- ・茹で筍..... 80g
- ・しいたけ..... 20g
- ・ねぎ..... 40g
- ・油..... 大1
- ・片栗粉..... 大2
- ・春巻きの皮..... 8枚
- ・小麦粉、練りがらし..... 適量

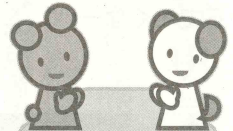
▲調味料●

- ・しょうゆ..... 大1
- ・こしょう..... 少量
- ・酒..... 大2
- ・砂糖..... 小2

至高のビストロ

▶ 作り方 ◀

- ① 納豆は荒みじんに刻み、しょうゆを混ぜておく。
- ② 筍、しいたけ、ねぎはせん切りにし、炒めて▲の調味料と①の納豆を加え、最後に片栗粉をふり入れよく混ぜる。
- ③ ②をバットに広げて冷まし、8等分にして春巻きの皮で包み、端を水でといた小麦粉で止めて油で揚げる。
- ④ 皿に盛り練りがらしを添える。
(付け合わせ例：パセリ、プチトマト)



・エネルギー322kcal
 ・たんぱく質 12.3g
 ・脂 質 0.3g
 (一人当り)

トピックス

育成会第一号となるグループホーム誕生を視野に入れた(仮称)地域生活ホームひまわりが、平成十四年十一月より、小名浜玉川町地内において開設されました。通所施設としては、県内初の試みであり、後に続くべく希望の星であります。

いわき学園へ通う4名の

夜勤日誌

利用者の昼間の顔とはまた違う一面を見る事が出来る「夜勤」そこに魅力を感じてしまう訳であります：
 皆、色とりどりのガウンに身を包み、思い思いの時間を過ごしている。コタツで背を丸くしてお喋りに夢中になる人達。定位置のソファーに

利用者が月曜日から金曜日の朝までの間、利用しているわけですが、当初の不安も、今回世話人となって頂いた育成園の保護者でもある吉田さんの献身的なお世話により利用者の方々も日々楽しく生活を送っています。(仮称)地域生活ホームひまわりの開設にあたっては、保護者会の後押しを受け立ち上った経過も踏まえ、今後益々の御協力を得ながら次年度の制度に

座り漫画本を五・六冊抱えている人。そんな彼等も睡眠に襲われ10時には入床する。Dルームは火が消えたように静まり返り物音一つしなくなる。しかし、ある居室では「寒風摩擦」が行なわれている。これを見ずしては夜勤をしてるとはいえない。
 日付が変わり0時30分、最終の巡回。夜勤最大のフィナーレ。懐中電灯を片手に、目尻の下がった自分がそこにいる。

乗るまでの間、力強くバックアップしながら頑張っていると思います。



編集後記

新しい年を迎え、心新たにしたのも束の間。正月も三日も過ぎると昨年と同じ日常を過ごしていることに気が付きます。

「ゆうゆう」は、今年も育成会の情報発信地となるべく、斬新で楽しい誌面づくりを目指してがんばります!!